



話題がおもしろいたら
企画編集課まで
TEL 72-0332

盤上で熱戦が繰り広げられる

恒例の新春囲碁大会

囲碁を通して親睦を図ろうと、2月2日、第26回町新春囲碁大会が、山村開発センターで開かれました。大会には、町内外から18人の囲碁愛好者が参加。碁盤を囲んで熱戦が繰り広げられました。大会結果は次のとおりです。



集中しながら碁を指す参加者たち

- A組
優勝＝小谷豊さん（下榎） 2位＝遠藤均さん（榎市） 3位＝前田英昭さん（舟場）、西村正満さん（下榎）、生田正剛さん（下黒坂）、池岡勇治さん（黒坂）、若林勲さん（根雨）
- B組
優勝＝吾郷奨さん（根雨） 2位＝森吉紀久夫さん（根雨）、3位＝大元強さん（米子市）

白銀の世界を

楽しむ

町スキー

スノーボード教室

冬のスポーツに親しんでもらおうと、2月9日、町スキー・スノーボード教室を、奥大山スキー場（江府町）で開きました。

子どもから大人までの22人が参加。白銀クラブ員（佐々木幸人会長）の指導を受けながら、スキーやスノーボードを楽しみました。

始めは滑れなかつた子どもたちも帰るころには滑れるようになり、思いどおりのシチュエーションを描いていました。参加者は「楽しかった。またスキー場に来たい」などと話していました。



白銀クラブ員に指導を受ける子どもたち

山菜フルコースを楽しむ

町公民館で自然を味わう「山菜を楽しむ会」



「とてもおいしいね」山菜を味わう参加者

調理方法などについて、ていねいに説明していました。

この日の楽しみにしていた参加者は「とても香りが良くおいしい」たぐさんの山菜があつてうれしい」などと言いながら山菜料理を味わっていました。

町内で採れた山菜を味わってもらおうと、2月11日、山菜を楽しむ会が、町公民館で開かれました。

この日は、町内外から30人が参加。料理は、くわいのから揚げなどの前菜、わらびやぜんまいの煮物、ふきのとうの天ぷらなど約13品の山菜フルコースで、町内で採れたものをふんだんに使い、萌会（恩田記子代表）の会員らが思考を凝らし調理しました。

恩田さんは「心ゆくまで自然を味わってください」と各テーブルを回りながら食材や

ます。この味はお金では買えないすばらしいものです。特にわさびの酢の物がおいしいです」と話していました。



各テーブルは、山菜の話で盛り上がる